

[2019]九州大学情報統括本部年報 : 2019年度

<https://hdl.handle.net/2324/4123611>

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2019, pp.1-, 2020-12-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



第 17 章 ISMS 運用事業室

17.1 情報統括本部における ISMS の継続的な運用

(1) 2019 年度に計画した ISMS のイベントについて、次のように実施した。

(ア) 内部監査員養成研修の実施

内部監査員養成研修を実施し、新たに 7 名が内部監査員有資格者として追加された。
なお、ISMS の普及促進の一環として、九州大学病院の職員 1 名も対象として同研修を実施した。(開催日：2019 年 9 月 6 日)

(イ) 全体説明会の実施

ISMS 適用範囲構成員に対し、ISMS マニュアルを中心とした ISMS 関連文書の変更点について説明を行った。(実施期間：2019 年 11 月 25 日～12 月 27 日)

(ウ) リスクアセスメントの実施

リスクアセスメントを実施し、情報資産一覧表、情報サービス一覧、情報サービス間連携状況一覧、情報資産価値評価一覧表の更新を行った。その結果に基づき、情報資産リスク識別表を作成した。2019 年度から、人事部人事給与課及び財務部でもリスクアセスメントを実施した。その結果、新たに情報セキュリティリスク受容基準値を超えた情報資産はなかった。

(エ) 内部監査の実施

ISMS 適用範囲に対して、内部監査員による監査を実施した。なお、2019 年度から、人事部人事給与課の人事給与統合システム及び Web 給与明細システム関係部署と、財務部の財務会計システム関係部署にも内部監査を実施した。

(2) 課題の継続的な検討、改善

(ア) 課題の進捗状況

第三者認証機関による継続審査、内部監査、マネジメントレビューでの指摘事項や課題について、継続して検討を行い、65 課題（2018 年度からの継続課題を含む。）のうち 56 課題の解決策を策定し実施した。

(3) ISMS 文書見直し

以下の ISMS 文書の見直しを実施した。

- ・ ISMS マニュアル
- ・ ISMS 記録一覧表
- ・ 情報の分類、媒体の扱い及び情報の転送に関する規程・規範
- ・ 物理的セキュリティ管理に関する規程・規範
- ・ アクセス制御に関する規程・規範

- ・ 情報セキュリティ管理継続計画に関する規程・規範
- ・ 適用法令一覧表

(4) 第三者認証機関による継続審査

2020 年 3 月に第三者認証機関による継続審査を受審し、認証登録が継続された。受審の結果、不適合事項はなく、Good Point が 2 件、改善の機会が 1 件、推奨事項が 2 件あげられた。また、本審査により、人事部人事給与課の人事給与統合システム及び Web 給与明細システム関係部署と、財務部の財務会計システム関係部署が適用範囲に加わった。

17.2 九州大学内での ISMS の普及促進

内部監査員養成研修において、九州大学病院の職員 1 名に対し内部監査員養成研修を実施した。

17.3 情報セキュリティ対策に係る自己点検及び情報セキュリティ監査の実施について

(1) 情報セキュリティ対策に係る自己点検

全学の教職員を対象に情報セキュリティに係る自己点検を行った。(実施期間：2019 年 9 月 10 日～11 月 30 日) また、結果について、CIO 及び CISO に報告を行った。

(2) 情報セキュリティ監査の実施

以下の 4 部局に対して、情報セキュリティ監査を実施した。また、結果について、CIO に報告を行った。

- ・ 九州大学病院メディカルインフォメーションセンター
- ・ 工学部機械工学部門（メールシステム）
- ・ 応用力学研究所（メールシステム）
- ・ 総務部総務課秘書係（メールシステム）